

2025年もあっという間に1ヶ月が過ぎようとしています。今年もたくさん図書館を利用してもらえるように、様々なことに取り組んでいきたいと思います。

3年生の皆さんは、まもなく高校生活最後の考査ですね。悔いの無いよう、全力で取り組んでください！テスト勉強の際は、ぜひ図書館を利用してくださいね。

3年生の皆さんにお願い

本の貸出:1月31日(金)まで

返却期限:2月7日(金)

図書館から本を借りている人は、忘れずに返却してください。

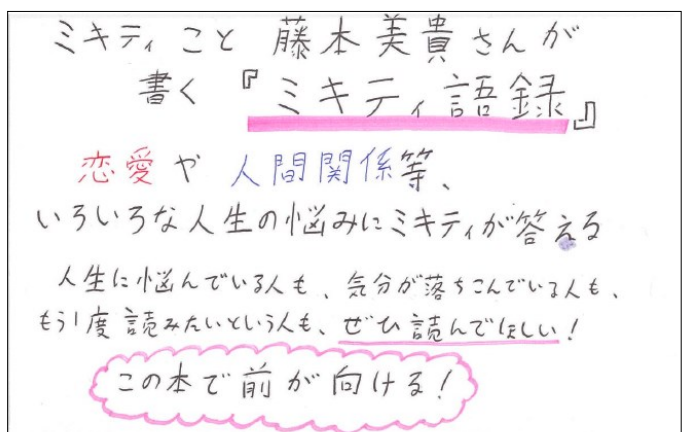
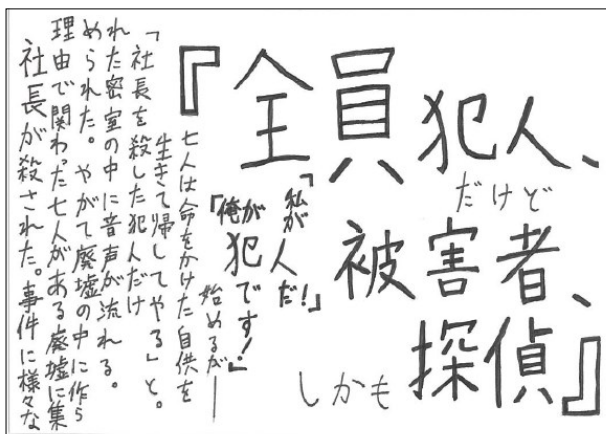
今年度の多読賞は、今月末までの貸出冊数で決まります。

残り1週間、図書館からたくさん本を借りよう！



図書委員選書本展示中

先月図書委員が書店で選書した本を図書館前廊下にて展示中です。今月いっぱい展示予定ですので、どんどん借りてくださいね！図書委員が作成したPOPも一緒に展示しているので、ご覧ください。今回は、その中から2つのPOPを紹介します☆



『全員犯人、ただど被害者、しかも探偵』

著者:下村敦史

出版社:幻冬舎



『ミキティ語録 前しか見ない』

著者:藤本美貴

出版社:CCCメディアハウス

第172回芥川賞・直木賞受賞作決定

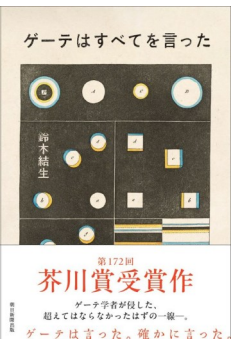
1月15日(水)に選考会が開かれ、第172回芥川賞・直木賞の受賞作が決定しました。図書館でも注文中なので、届いたら読んでみてください。



芥川賞受賞作① 『DTOPIA』 著者:安堂ホセ／出版社:河出書房新社

恋愛リアリティショー「DTOPIA」新シリーズの舞台はボラ・ボラ島。ミスユニバースを巡ってMr.LA、Mr.ロンドン等十人の男たちが争う——時代を象徴する圧倒的傑作、誕生!

(河出書房新社HPより引用)



芥川賞受賞作② 『ゲートはすべてを言った』 著者:鈴木結生／出版社:朝日新聞出版

高明なゲート学者、博覧強記は、一家団欒のディナーで、彼の知らないゲートの名言と出会う。ティー・バッグのタグに書かれたこの言葉を求めて、膨大な原典を読み漁り、長年の研究生活の記憶を辿るが……。

ひとつの言葉を巡る統一の旅は、創作とは何か、学問とは何か、という深遠な問いを投げかけながら、読者を思いがけない明るみへ誘う。

若き才能が描き出す、アカデミック冒険譚!

(朝日新聞出版HPより引用)



直木賞受賞作 『藍を継ぐ海』 著者:伊与原新／出版社:新潮社

なんとかウミガメの卵を孵化させ、自力で育てようとする徳島の中学生の女の子。老いた父親のために隕石を拾った場所を偽る北海道の身重の女性。山口の島で、萩焼に絶妙な色味を出すという伝説の土を探す元カメラマンの男——。人間の生をはるかに超える時の流れを見据えた、科学だけが気づかせてくれる大切な未来。きらめく全五篇。

(新潮社HPより引用)

◆新刊図書紹介◆

分類	書名	著者	出版社
000 総記	積ん読の本	石井千湖	主婦と生活社
100 哲学	逃げる勇氣	和田秀樹	自由国民社
200 歴史	マンガ名言で読む感動の偉人伝 自分らしく生きた人々	木平木綿	Gakken
300 社会科学	漫画 1年で億り人になる	戸塚真由子 他	サンマーク出版
500 工業	電気自動車のしくみ 最新オールカラー	森本雅之	ナツメ社
600 産業	記憶に残る人になる トップ営業がやっている本物の信頼を得る12のルール	鷹野久	新潮社
800 言語	怖い4コマことわざ事典	湖西晶	イースト・プレス
マンガ	ゴールデンカムイ 16~20	野田サトル	集英社
	呪術廻戦 28	芥見下々	集英社
	ヒストリエ 4~8	岩明均	講談社
	Shirink 13	七海仁	講談社